

若手・次期  
リーダー  
向け

# おすすめセミナー 「みらでざ」

前年度に続き、2021年度の2期生では「自分の未来をデザインする～10年後の未来に向けたキャリアデザイン～」をテーマに、全国からお集まりいただいた17社32名の若手社員の皆さんに、全4回にわたるディスカッションを実施していただきました。

今回のテーマ「キャリア」では、仕事だけではなく自分の生き方も含めたキャリア形成を目指しました。自身のありたい姿を描き、未来の実現に向けて求めていること、会社の中ではどのようなサポートが必要なのか、そのために何をしていけばいいのかを考えます。

普段は交わることがない異業種メンバーの視点を取り入れながら、自分自身を内省し、そのときに起きた感情を深掘りし、10年後の未来を、画像や言葉で表現します。

若手社員を対象としたオンライン異業種交流の場「みらでざ」。普段交流機会の少ない異業種若手社員の方との対話を通じて、新しい視点や考え方を磨き、未来を描く力を養うことを目的としています。

参加メンバー32名に、共創的な対話やグループディスカッションを通じて互いを理解し合い、自分たちにとってのキャリアを探求するというプロセスを、体験していただきました。

多様な視点で自分の未来を考え、導き出した思いを表現する中で、自分自身を振り返り、仕事や業務のことだけではなく人生も含めた今後のキャリアについて考えていただく機会となりました。

若手異業種が交流できる場「みらでざ」は、継続的につながる場をこれからも醸成していきます。

2022年度の3期生は、7月より開催の予定です。奮ってご参加ください!

<https://jp.fujitsu.com/family/leader/>



## 概要

### ●目的

異業種若手人材と交流・切磋琢磨しながら、自分たちが望むことを思い描き、未来を構想する

### ●参加

17社32名(2021年度実績)

### ●形式

Zoom、Buddyup!、miroなどのオンラインコミュニケーションツールを活用した対話・ディスカッション

### ●予定

2022年度は、2022年7月～9月で開催予定

## 2期生の活動の様子

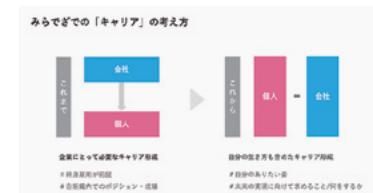
第1回  
相互理解

第2回  
キャリア深掘り  
「未来創出」

第3回  
アウトプットの  
協働制作

第4回  
発表会

全4回のプログラムを実施。  
オンライン形式での開催により  
参加者の時間的負担を軽減。



## 各グループから成果物を発表



FUJITSU ファミリ会をもっと楽しく活用していただくための様々な情報をご提供します。

## 2021年度 入賞論文

2021年度は一般論文9編、新人賞13編の応募があり、論文委員会による厳正な審査の結果、入賞論文は次のとおり決定いたしました。(最優秀論文・優秀論文は該当なし)

### 秀作論文(賞金10万円)

会社統合後のITサーベイ(持ち物検査)による  
グローバルITガバナンス強化に関する考察

■郵船ロジスティクス株式会社  
笹原 慎一氏

不動産管理会社の再点業務の見直しと  
再点申込システムの実現

■株式会社ナンワエナジー  
藤田 智美氏

### 新人賞(賞金3万円)

新人研修でのグループワークで成長できた自分

■株式会社アイネット  
島田 麻衣子氏

トラブル対応業務のスキル向上  
—24時間365日ローテーション業務において—

■オリオンシステム株式会社  
越坂 貴則氏

行政サービスの環境構築における  
品質向上化の取り組み

■オリオンシステム株式会社  
中澤 祐美氏

ENEOS でんき 設備増強プロジェクト  
参画から学んだこと

■ENEOSシステムズ株式会社  
松本 奈那美氏

リモートネイティブ世代が理想の  
社会人になるための道のり

■ENEOSシステムズ株式会社  
櫻井 悠雅氏

初めて体験したシステム開発作業で学んだこと

■株式会社ナンワエナジー  
上田平 司氏

ファミリ会論文サイト <https://jp.fujitsu.com/family/article/>にて、入賞論文を掲載していますので、ぜひご覧ください。

## NEW FAMILY

(1~3月度ご入会分)

■東北  
(株) イーネット

■関東  
(株) ElectricArchitect  
旭化成アミダス(株)  
(株) システムコラボ  
(株) アンカーネットワークサービス  
(株) コミクリ

■北陸  
福井県民生活協同組合

■東海  
名阪急配(株)  
蒲郡信用金庫

■九州  
(株) KCL





エントリー  
締切

2022年  
**7月29日(金)**

原稿提出  
締切

2022年  
**9月30日(金)**

FUJITSU ファミリ会では「会員企業の課題解決に役立つICTを活用した事例」などに関する論文を募集しております。自身が関わったプロジェクトの成果をまとめる機会、文章力のスキルアップをはじめとした人材育成の一環、自社の取り組みを広く社外にアピールする場、などにご活用いただきたく、情報システム部門の方のみならず、利用部門の方々もぜひご応募ください。

#### 賞<sup>(※1)</sup>および賞金

最優秀論文	<b>賞金50万円</b>
優秀論文	<b>賞金25万円</b>
秀作論文	<b>賞金10万円</b>
新人賞 <sup>(※2)</sup>	<b>賞金3万円</b>

#### 謝礼(一般論文・新人賞 共通)

論文執筆謝礼	<b>2万円</b>
提出論文一編につきもれなく贈呈	
Web掲載謝礼	<b>3万円</b>
論文委員会で審査のうえ、会員専用ホームページに掲載された場合、一編につき贈呈	

※1 入賞論文については例年、FUJITSU ファミリ会春季大会(毎年5月に東京で開催)で表彰していますが、2022年については検討中です。

※2 新人賞審査において特に優秀であると論文委員が判断した論文には「特別賞」を贈呈します。

## 応募概要

	一般論文	新人賞
応募資格	<b>FUJITSU ファミリ会の会員の方</b> (非会員の方はFUJITSU ファミリ会へのご入会を条件といたします) ※新人賞は、2019年10月以降に入社した方	
募集テーマ	<b>「会員企業の課題解決に役立つICTを活用した事例」</b> ● システム構築・改善事例 ● システム導入・運用事例 ● 最新ICT(DX、AI、IoTなど)の活用実践事例 ● ICTを活用した業務標準化や働き方改革の促進、ICT人材育成などの事例	<b>小論文 『若手社員としての取り組み』</b> ● OJT・日頃の業務から学んだこと ● 初めて携わったプロジェクトでの経験 「業務上の課題に対して自分がどう関わり、どのように工夫したのか、何を成し得たのか」特に分析事項や改善点など、 <u>同世代の若手社員の参考になる取り組み</u> について、小論文形式にまとめてください。
エントリー	「エントリーシート」にご記入のうえファミリ会事務局までE-mailでご提出をお願いいたします。 詳しくは、ファミリ会論文ホームページをご確認ください。	<b>エントリー締切:2022年7月29日(金)</b>
原稿提出	本文 A4版用紙 約10枚~20枚 (本文8,000字~16,000字程度)	本文 A4版用紙 約5枚~8枚 (本文4,000字~6,000字程度)

※本文のほかに「論文要旨(400文字以内)」「目次」「图表一覧」を書き添えてください。  
※原稿はMicrosoft Word形式です。フォーマットはファミリ会論文ホームページに登録してあります。  
※ファミリ会論文ホームページに、応募に必要な「各種フォーマット」「応募・執筆要項」、これまでの入賞論文などを掲載しております。ぜひご活用ください。

**原稿提出締切:2022年9月30日(金)**

2022年度の募集要項等の詳細は、ファミリ会論文ホームページをご確認ください。

<https://jp.fujitsu.com/family/article/>